

2020年6月26日

2020年度日本離婚・再婚家族と子ども研究学会 臨時総会 議題

第15条（総会）

会長は、毎年1回会員による通常総会を招集しなければならない。会長が必要と認めるとき、または会員の3分の1以上の請求があるときは、臨時総会を開く。総会の決議は、委任状も含め、出席会員の過半数による。

I. 開催日時と方法

1. 開催日時

○2020年6月27日（土） 10:00～12:00

2. 方法

○オンラインにて

II. 議題

【報告事項】

1. 学会運営業務の一部委託について（野口）

○会計業務については、戸部裕子氏に依頼した。

○学会誌編集作業及び大会運営の事務局については、菊池慶子氏に依頼した。

○大会運営事務局等については、青葉由紀子氏に依頼した。

○臨時総会・大会運営（オンライン関連）については、奥泉悟史氏に依頼した。

○学会HP作成については、業務の一部を小倉悠里氏に依頼した。

2. 学会誌関連事項

(1) 第2号の進捗状況（野沢）

(2) 執筆要項の改訂（野沢）：資料1

(3) 投稿規程の改訂（野沢）：資料2

(4) 編集規程の改訂（野沢）：資料3

(5) 研究倫理ガイドライン（野口）：資料4

3. 謝金規程の改正（野口）

(1) 謝金規程の改正（野口）：資料5

(2) 旅費規程（野口）：資料6

4. 学会ホームページ関連事項

(1) 個人情報保護の基本方針について（野口）資料7

(2) 新システムと会員名簿について（緒倉）

【審議事項】

1. 倫理規定（案）（町田）：資料8

【協議事項】（野沢）

○日本離婚・再婚家族と子ども研究学会第3回大会について

日時：2020年10月3日（土）～4日（日）

実施方法：2日間ともオンライン

1. 大会テーマ「離婚・再婚後の子どもと親：父母の関係と親子の新たなきずなをめぐって」

(1) 基調講演（10月3日）

○「子どもの養育と家族：新型コロナウイルスをめぐって」（仮）

加茂登志子（若松こころとひふのクリニック院長・日本PCIT研修センター長）

・新型コロナウイルスの影響を視野に入れつつ、トラウマやトラウマインフォームドケア、そして、家族の視点から、DVや養育支援のとりくみなどについて。

(2) シンポジウム（10月3日）

○新型コロナウイルスの影響を視野に入れつつ、大会のテーマに沿った現場からの報告をしていただきます。

①牛見総合法律事務所 牛見和博（弁護士）・牛見明日香（公認心理師・臨床心理士）

②一般社団法人りむすび代表 しばはし聡子

③札幌家庭裁判所室蘭支部家庭裁判所調査官 吉田浩

2. 大会の参加と企画について

(1) 参加費

・正会員は3,000円とし、学生会員は1,500円とします。

・加茂先生の基調講演は、非会員の方の参加（聴講）も可とします。その際、参加費は、1,000円とします。

(2) その他の大会企画

①研究発表

・主として1日目の午前中の企画となります。

②ラウンドテーブル企画

・主として2日目の企画となります。

③オンライン交流会（予定）

・1日目のプログラム終了時の企画（予定）となります。